

協働の指針 構成（案）

協働の指針 見直し（案）	【現在】市民公益活動推進に関する指針
第1章 指針策定の趣旨 <ul style="list-style-type: none"> ・指針策定の背景、目的 ・協働の意義 ・協働の必要性 	1.指針策定の背景 2.市民公益活動の意義 3.市民協働の必要性
第2章 阪南市の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> ・市の現状、課題 ・自治会の現状、課題 ・NPOの現状、課題 ・市民公益活動団体の現状、課題 	1.本市における市民公益活動について
第3章 目指すべき理想 <ul style="list-style-type: none"> ・協働の定義、考え方 ・協働の原則 ・協働の条件 	1.市民公益活動の定義 2.市民公益活動団体の定義 3.ボランティアと市民公益活動団体との関係 4.市民協働推進施策の方向
第4章 協働によって期待される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・市にとっての効果 ・市民にとっての効果 	1.市民公益活動に期待される役割
第5章 取組 <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 ・各組織の基盤強化 ・団体同士の連携 	1.市民協働推進のための支援施策
第6章 体制 <ul style="list-style-type: none"> ・役割分担 ・行政に求められること ・市民に求められること 	
第7章 協働の種類 <ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付等 ・共催 ・事業協力 ・委託 	
第8章 事例 <ul style="list-style-type: none"> ・協働をより分かりやすく説明 	